

目次

総論

原水爆禁止運動の発展と第三回世界大会の意義……………

熊倉 啓安…………… 五

I 軍縮と原水爆禁止について

国際情勢について……………

小椋 広勝…………… 三
中川 信夫…………… 三

——戦争と平和の見地から——

原子戦体制とその緊張の現況……………

林 克也…………… 三

原子兵器の持込みと安全保障条約……………

平野義太郎…………… 七

原水爆禁止と軍縮交渉の問題点……………

早川 康弑…………… 一〇五

II 原水爆実験の被害と禁止の問題

放射能汚染の現状と将来……………

小川 岩雄…………… 一七

放射能被害と人体……………

草野 信男…………… 一三五

原水爆禁止と国際法 池田 文雄… 一四〇

Ⅲ 原子力の平和利用と原水爆禁止について

原子力平和利用について 陸井 三郎… 一五九

原子力平和利用の実際的問題点 服部 学… 一七九

Ⅳ 原水爆の被害とその対策

長崎における被害者の現状とその対策 木野普見雄… 一九三

原水爆実験による漁業の被害 菊池 寅… 二〇九

Ⅴ 原水爆禁止運動と平和諸運動

原水爆禁止運動と国際的緊張緩和をめざす 上原 専祿
高桑 純夫

諸運動の関連について 久野 収
清水幾太郎
古在 由重

あとがき 事務局… 二四〇

